

Ⅰ 神々の装い ―熊野速玉大社の古神宝―

番号	指定	名 称	員数	時 代	所 蔵	展示替
1	国宝	あこめ もえぎ こあおいふせんりょうまるもんふた えおり (古神宝類のうち)	1領	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	後期
2	国宝	あこめ こうくもたてわくもんかたあや (古神宝類のうち)	1領	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	前期
3	国宝	あこめ もえぎ こあおいもんかたあや (古神宝類のうち)	1領	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	前期
4	国宝	うすぎぬ うすべにさいわいびしもんかたあや (古神宝類のうち)	1領	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	後期
5	国宝	かいふの も しろ こ あおいもんかたあや (古神宝類のうち)	1腰	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	
6	国宝	からぎぬ めきじろこあおいもんうきおり (古神宝類のうち)	1領	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	
7	国宝	ふすま き じ ふせんりょうまるもんからおりもの (古神宝類のうち)	1帖	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	
8	国宝	まつくいづるまき え み ぞ ぼこ (古神宝類のうち)	1合	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	
9	国宝	りょうめんうちくみひも ざんけつ (古神宝類のうち)	3条	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	
10	国宝	かざしのはな (古神宝類のうち)	6枝	南北朝時代 明德元年 (1390) 力	熊野速玉大社蔵	
11	国宝	いろ え ひ おうぎ (古神宝類のうち)	2握	南北朝時代 明德元年 (1390) 力	熊野速玉大社蔵	
12	国宝	にしきづつめそうかい (古神宝類のうち)	1双	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	
13	国宝	からはなまき え そうかいばこ (古神宝類のうち)	1合	南北朝時代 明德元年 (1390)	熊野速玉大社蔵	

Ⅱ 芸能の装い ―守られた古沢厳島神社の能装束―

番号	指定	名 称	員数	時 代	所 蔵	展示替
14	重文	もえぎ じ からはな お ながどりもんようぬいかりぎぬ (のうしょうずくのうち)	1領	桃山～江戸時代 (16～17世紀)	古沢厳島神社蔵	前期
15	重文	こん じ からはな お ながどりもんようぬいかりぎぬ (のうしょうずくのうち)	1領	桃山～江戸時代 (16～17世紀)	古沢厳島神社蔵	後期
16	重文	あかちや じ うんもんしやちようけん (のうしょうずくのうち)	1領	桃山～江戸時代 (16～17世紀)	古沢厳島神社蔵	前期
17	重文	き じ はなびしもんあやはっぴ (のうしょうずくのうち)	1領	桃山～江戸時代 (16～17世紀)	古沢厳島神社蔵	後期
18	重文 附	こ さわいろしめ の どうぐ にっ き (けいちようじゅうご ねんじゅうがつ)	1通	江戸時代 慶長15年 (1610)	古沢厳島神社蔵	
19	九度山町	あくじよう (さるがくめんのうち)	1面	江戸時代 慶長15年 (1610) 力	古沢厳島神社蔵	
20	九度山町	おんな (さるがくめんのうち)	1面	室町時代 (15～16世紀)	古沢厳島神社蔵	
21		もえぎ じ さくらからくさもんようしやかりぎぬ	1領	江戸時代 (18～19世紀)	古沢厳島神社蔵	
22		かわり七宝つなぎ文様木綿切袴	1腰	江戸時代 (18～19世紀)	古沢厳島神社蔵	
23		かわり麻の葉つなぎ文様木綿脚絆	1双	江戸時代 (18～19世紀)	古沢厳島神社蔵	
24		べに じ きっしょうもんようにしきこしおび	1筋	江戸時代 (18～19世紀)	古沢厳島神社蔵	
25		つけ髭	1枚	江戸時代 (18～19世紀)	古沢厳島神社蔵	
26		おりえ ぼし	2頭	江戸時代 (18～19世紀)	古沢厳島神社蔵	

Ⅲ 武将の装い ―神になった家康と、その子頼宣の着物―

番号	指定	名 称	員数	時 代	所 蔵	展示替
27	重文	紺地宝尽小紋小袖（徳川家康所用）	1領	桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	前期
28	重文	藍地花菱唐草文散紋小袖（徳川家康所用）	1領	桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
29	重文	白地葵紋綾小袖（徳川家康所用）	1領	桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
30	和歌山県	萌葱地葵紋散金欄狩衣（徳川家康所用）	1領	桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	前期
31	和歌山県	蜀江錦法被（徳川家康所用）	1領	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	前期
32	和歌山県	白地紗綾葵紋繡腰帶（徳川家康所用）	1筋	桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	前期
33	和歌山県	紅地桃文様金糸入繡珍陣羽織（徳川頼宣所用）	1領	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
34	和歌山県	白地雲文緞子鎧下着（徳川頼宣所用）	1領	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
35	和歌山県	白地雲文緞子襷袢（徳川頼宣所用）	1枚	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
36	和歌山県	赤地紗綾縮緬襷袢（徳川頼宣所用）	1枚	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
37	和歌山県	白地牡丹唐草文緞子襷袢（徳川頼宣所用）	1枚	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
38	和歌山県	茶麻地葵の葉散小紋鎧下着（徳川頼宣所用）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
39	和歌山県	赤茶麻地牡丹唐草小紋鎧下着（徳川頼宣所用）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	前期
40	和歌山県	紫地摺箔匂袋	8枚	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	4枚ずつ 展示替
41	和歌山県	牡丹唐草文金華山裂口覆	2枚	裂：中国・明時代 （16～17世紀） 仕立：桃山～江戸時代 （16～17世紀）	紀州東照宮蔵	1枚ずつ 展示替

Ⅳ 舞楽の装い ―和歌祭で用いられた舞楽装束―

番号	指定	名 称	員数	時 代	所 蔵	展示替
42	和歌山県	常装束 袍 左方（舞楽所用具のうち）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	前期
43	和歌山県	常装束 袍 右方（舞楽所用具のうち）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	後期
44	和歌山県	常装束 下襲 左方（舞楽所用具のうち）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	
45	和歌山県	常装束 下襲 右方（舞楽所用具のうち）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	
46	和歌山県	常装束 半臂 左方（舞楽所用具のうち）	1領	江戸時代 （17世紀）	紀州東照宮蔵	前期

47	和歌山県	常装束 はん び 右方 (舞楽所用具のうち)	1領	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	後期
48	和歌山県	常装束 うえのはかま 表袴 (舞楽所用具のうち)	1腰	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	後期
49	和歌山県	常装束 とりかぶと き ほう 左方 (舞楽所用具のうち)	1頭	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	前期
50	和歌山県	常装束 とりかぶと う ほう 右方 (舞楽所用具のうち)	1頭	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	後期
51	和歌山県	常装束 せきたい き ほう 左方 (舞楽所用具のうち)	1条	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	前期
52	和歌山県	常装束 せきたい う ほう 右方 (舞楽所用具のうち)	1条	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	後期
53	和歌山県	常装束 ふ げ 左方 (舞楽所用具のうち)	1隻	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	前期
54	和歌山県	常装束 ふ げ う ほう 右方 (舞楽所用具のうち)	1隻	江戸時代 (17世紀)	紀州東照宮蔵	後期
55	和歌山県	常装束 し かい 糸鞋 (舞楽所用具のうち)	1足	江戸時代 (17～19世紀)	紀州東照宮蔵	
56	和歌山県	新鞋襪 袍 (赤地輪無唐草文紗) (舞楽所用具のうち)	1領	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	前期
57	和歌山県	新鞋襪 袍 (浅葱地紗) (舞楽所用具のうち)	1領	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	前期
58	和歌山県	燕尾 残欠 (新鞋襪 唐冠の一部) (舞楽所用具のうち)	2点	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	前期
59	和歌山県	新鞋襪 下袴 (舞楽所用具のうち)	4口	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	前期
60	和歌山県	新鞋襪 烏皮沓 (舞楽所用具のうち)	1足	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	前期
61	和歌山県	林歌 袍 (舞楽所用具のうち)	1領	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	後期
62	和歌山県	林歌 兜 (舞楽所用具のうち)	1頭	江戸時代 (18～19世紀)	紀州東照宮蔵	後期

V 追善の装い ―ほとけに捧げる衣―

番号	指定	名 称	員数	時 代	所 蔵	展示替
63		赤地唐草文金糸入縫取織七条袷	1領	裂：桃山～江戸時代 または中国または朝鮮 (16～17世紀) 仕立：桃山～江戸時代 (16～19世紀)	報恩寺蔵	前期
64		紅地牡丹唐草文銀欄打敷 (徳川治宝霊廟所用)	1舗	江戸時代 (19世紀)	長保寺蔵	後期

※指定欄の「国宝」は国宝、「重文」は重要文化財、「和歌山県」は和歌山県指定文化財、「九度山町」は九度山町指定文化財であることを示します。

※展示替欄の「前期」は4月23日～5月15日、「後期」は5月17日～6月5日に展示予定の作品です。その他の資料は全期間展示する予定です。

※展示資料はやむを得ず変更される場合がありますので、あしからずご了承ください。